

2020年(令和2年)11月15日(日曜日)

# 車いす修理に充てて

室蘭・海星学院高生徒会

## NPOにリングプル234キロ寄贈

室蘭中高砂町の海星学院高  
校生徒会(森川海輝会長)は12日、札幌のNPO法人「飛んでけー車いす」の会(本部札幌市、吉田三千代代表理事)にリングプル234キロを寄贈した。

同校はリングプルやペットボトルキャップ、書き損じはがきなどの収集ボランティアに取り組んでおり、同法人へのリングプル寄贈は約15年前から実施している。

同法人は海外の障害者・児の自立を目的として、日本では使われなくなった車いすを集めて修理し、東南アジアなどへ送る活動を展開。1998年(平成10年)5月に設立し、今年3月に届けた車いすが3千台を突破した。集めたリングプルは業者へ売却。売り上げは車いすのタイヤをはじめとする部品やオイルなど消耗品の購入費用に充てられる。



札幌のNPO法人にリングプルを寄贈した海星学院高生徒会

森川会長は「地域の方にも協力していただき、多くの量が集まりました。有効活用してください」とあいさつ。受け取りに来たNPO法人の佐藤則夫さんは「生徒の皆さんが小さな努力を積み重ねてくれた成果。これからも学校全体で継続してください」と謝辞を述べた。(北川誠)